

## 秋の人事異動ご案内

( )は異動前の所属

**吉田 江里**  
 憩い事業部 部長 (すいれん事業部)



**浅田 逸規**  
 事務局次長 兼 すいれん事業部 相談役



**増山 裕喜子**  
 グループホームすいれん 所長



**東 雄太**  
 らいふステーション憩い 介護職員  
 (小規模多機能型 花梨)



**川端 扶美枝**  
 らいふステーション憩い 看護師  
 (リハビリサポートすいれん)



## 専門職によるコラムコーナー プロフェッショナル リレーコラム

Vol.25

介護福祉士  
 おくむら しゅうへい  
 奥村 修平



ゆうらいふに入職し早12年が経ち、現在は小規模多機能 憩いの主任をしています。今年の4月に憩いに異動となり、今までの知識と経験を無駄にすることなく、より良い憩いになるよう仲間たちと意見を出し合い利用者様に良いケアが提供できるよう模索しております。利用者様一人一人に向き合える時間を増やす為に業務効率化を進め、憩いを選んで良かったと言ってもらえるようにしたいです。休日は子供のバレーボールの練習に付き合い、試合を見に行ったりしていい汗をかいています！



バトンを渡した人: 井上結依菜さん(介護職員) 2024年7月号登場

## ◆研修報告◆

「特別養護老人ホームの課題からの取り組み  
 ノーリフティングケアの推進」8月28日(木)

社会福祉法人慈恵会 理事長・ゆうらいふ理事  
 廣田岳尚 氏

職員の働きやすさを追及するために取組んでおられる、抱えない介護「ノーリフティングケア」の推進を事例をもとにご教授いただきました。特別養護老人ホームは要介護3以上のため、リフト・介護ロボットの導入は必要不可欠に思いますが、実際はスムーズに進まないことも多いとお聞きしました。人の力よりもリフトや介護ロボットを利用の方が利用者様も落ち着かれるとわかり、徐々に浸透していったそうです。貴重な経験を動画で拝見し改めて福祉用具・介護ロボットの活用について学びました。今後に活かしていきたいです。 移乗サポートロボット「ハグ」



# ゆうらいふ通信

2024年10月号



花梨  
 保育所かりんの園児たちを  
 いつも、やさしく  
 見守っていただいています

## 新入職員のご紹介

●2024年7月以降に入職された方です



★大沢彩央さん  
 (憩い・ヘルパーステーション)



宮崎真弓さん★  
 (らいふステーション憩い)



★木村月子さん  
 (保育所すいれん)



杉本千紗さん★  
 (リハビリサポートすいれん)



★森松有里さん  
 (保育所かりん)



岡智美さん★  
 (らいふステーション憩い)



★森本貴子さん  
 (ナースステーション)



林真由香さん★  
 (ナースステーション)



★古株理香子さん  
 (らいふステーション憩い)



特定非営利活動法人ゆうらいふ  
 事務局  
 守山市立田町1231-4  
 TEL: 077-585-4070



【Web】 <https://www.youlife.ne.jp>  
 【メール】 [info@youlife.ne.jp](mailto:info@youlife.ne.jp)

ゆうらいふ ●デイサービス ●総合事業 ●事務局  
 〒524-0214 守山市立田町1231-4 ☎077-585-4070

すいれん ●グループホーム ●デイサービス ●保育所  
 〒524-0001 守山市川田町1541-4 ☎077-584-2772

花梨 ●小規模多機能型サービス ●グループホーム ●保育所  
 〒524-0214 守山市立田町4135-1 ☎077-599-0531

憩い ●居宅介護支援事業所 ●小規模多機能サービス  
 ●ナースステーション●ヘルパーステーション●定期巡回  
 〒524-0014 守山市石田町735-3 ☎077-584-2300

## トピックス

ゆうらいふエッセイ  
 好評更新中!

NPOゆうらいふ



- 学生ボランティアの取り組み
- 職員紹介
- ゆうらいふトピックス
- リレーコラム「プロフェッショナル」
- 外部講師による職員研修報告 など

## インドネシアで「ゆうらいふ介護コース」が開講しました

9月19日、インドネシア、カラワン県で「ゆうらいふ介護コース」の開講式が行われました。今回、インドネシアで日本語学校を運営するジャビンドグループと提携し「ゆうらいふ介護コース」を共に行います。開講式は約30名が参列し、イスラム教のお祈りから始まり、理事長山田のあいさつ、その後は「ナシ・クニン」という日本のお赤飯にあたるお祝いの食事を参列者の方とご一緒するなど、貴重な体験もさせていただきました。質の高い介護知識と即戦力になる日本語の習得に力をいれ、日本に来られたら皆さんが「驚きと喜びの声で迎え入れられる」ことを目標にまいります。ゆうらいふからは職員1名をインドネシアへ派遣し、日本語と介護知識の教育を担当します。



介護コースの生徒9名と一緒に

インドネシアでの生活は、とても快適とは言えません。何度も停電になり、汗だくになりながら授業をすることもありますが、学生は目を輝かせて勉強をがんばっていますし、周囲の人に毎日助けていただいています。日本を出て、人の親切に触れることで、日本でがんばる外国人の皆さんのことを大切にしたいと感じています。上坂友美（6ヶ月間赴任）

生徒より

毎日勉強が忙しいですが、楽しいです。1日も早く日本へ行きたいです。

エファ・エヴァ



ナシ・クニン  
nasi kuning

## 介護現場のDX取り組みを紹介します

事務局次長 浅田 逸規

### ～学生ボランティアの取り組み～

介護の質の向上及び働きやすい職場作りのため、ICTに関して見識が高い現役の大学生に「介護DXボランティア」として協力を得て、介護業務や周辺業務の効率化を図る活動を2024年8月から実施しています。

今回は学生5名の内、2名に参加の動機をお聞きしました！

介護スタッフから聞き取りしながら、記録・シフトの自動化、生成AIの活用に取り組んでいます！



明山真愛さん  
(滋賀大学教育学部3年生)

ボランティア参の動機は？  
これまで子どもたちとの関わりが多かったため、高齢者の方との交流も経験してみたいと思ったからです。介護施設へのボランティアは初めてで不安もありますが、良い機会だと思い参加を決めました。



鈴木悠清さん  
(滋賀大学経済学部2年生)

ボランティア参加の動機は？  
来年度から就職活動が始まるため、業界研究を始めたいと考えています。特に介護業界に興味があり、DX化が進んでいる点に魅力を感じています。介護の仕事内容や業界の現状について詳しく学びたいため、応募しました。

## イベントのお知らせ



今年も「すいれんマルシェ」を開催します。昨年好評だったワークショップは種類を増やし、たくさんの方に楽しんでいただけるようにします。ご家族皆様でお越しください！「相談窓口comado」もありますのでお困りごとがあればご相談をお受けします。

## 地域交流部

地域交流部長  
深田 知洋江



地域共生社会の実現に向けての活動をご紹介します！

- ①障害者の方々の生活相談が受けられる体制に向けて研修を受講中です
- ②地域の方からの要望・依頼に応じて出前講座を開催しています  
6/6 口腔ケアとのび体操（写真）  
7/18 小規模多機能サービスとは？見学・紹介 等
- ③「住み慣れた自宅で最期の時まで」関わりをエッセイに綴っています  
ゆうらいふホームページから、是非お読みいただきたいです！
- ④多くの学会に出向き、発表して参ります！  
後日報告、乞うご期待(\*^\*)v



学区民の集いに参加します

河西学区：10月20日（日）  
玉津学区：10月26日（土）  
ゲームコーナー・コーヒー  
「相談窓口comado」等を企画しています！ぜひお立ち寄りください



## 保育所

### 「とんぼのメガネ」 保育所かりん

♪トンボのメガネは水色めがね～青いお空を飛んだから～♪と歌に合わせてメガネを作りました。園庭でくもの巣やお花を見つけてトンボになりきってメガネでのぞいていました。（村上）



### 「ピザクッキング」保育所すいれん

園庭の畑で収穫した野菜で何かできないかなと、毎月季節の野菜を取り入れたピザクッキングを楽しんでいます。自分の好みに合わせたトッピングが完成したら、焼きたてのピザを食べる姿はとても嬉しそうです（平井）

